

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2021年9月16日
岡山県青果物販売株式会社
代表取締役 大西 直規

SDGs	Theme テーマ	Action items 取組事項
	岡山県産果実 ブランド力向上	「光センサー選別機」を活用し、果実の糖度や酸度、色や傷などを測定することで、みなさまに高品質な果実をお届けします。「本物の商品 本物の素材」を追求し続け、岡山県産果実のブランド力向上に努めてまいります。
	生産者 フードロス対策	品種目別にアライアンス農家と小集団を形成し、生産物は廃棄せず、全量買取を進めています。ギフト正規外品は加工原料として引き取ることで、生産者フードロスの削減に寄与しています。
	食品ロス 削減	長期保存が可能な果実の一次加工原料を製造し、酸素透過や紫外線による商品の劣化を防止することで、品質を長期間保ち、食品ロス削減に貢献してまいります。
	地域 社会貢献	過疎地である鏡野町奥津地区に食品工場を設置するなど、地域雇用の創出と定住化に努めています。また増加する廃校対策として奥津中学校での食品の保管や製造を行うなど地域活性化に努めています。
	職場環境 改善	女性の働きやすさを前面に出した雇用を実施しており、ひとり親家族など従業員の様々な生活環境に合わせた柔軟な勤務形態を整備し、多様な人材の雇用と誰もが働きやすい職場環境づくりに努めます。

Vision for the year 2030

2030年に向けたビジョン

アライアンス農家と共に「生産者フードロス」を削減し、「食品ロス」対策商品を開発する

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

